

開催概要

1. **日時:** 2023年12月2日(土) 15:00-17:30
2. **形式:** ハイブリッド
会場: リーガロイヤルホテル京都 「サロン ド シャルム」(2F 宴会場)
会場聴講: 上限 50 名
3. **言語:** 日本語または英語 (同時通訳あり)
4. **参加登録・参加費:** 事前登録制/参加費無料
5. **主催等**
主催: 国立国際医療研究センター
共催: 国際エイズケア提供者協会、一般社団法人日本エイズ学会
後援: 公益財団法人エイズ予防財団、特定非営利活動法人 日本医療政策機構、一般社団法人京都府医師会 (予定)
資金的支援: 令和 5 年度厚生労働科学研究費補助金 (エイズ対策政策研究事業)「オリンピック・パラリンピック・万博等の外国人の流入を伴うイベントの開催に伴う性感染症のまん延を防ぐための介入方法の確立と国際協力に関する研究」(研究代表者: 田沼順子) (21HB1009) 分担研究「エイズ関連政策の国際比較に関する研究」(分担研究者: 村松崇)
6. **事務局**
特別企画 Fast Track Cities Workshop Japan 2023
国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター医療情報室
〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1
Tel 03-5273-6829, Fax 03-3208-4244
Mail: accevent-info@acc.ncgm.go.jp

プログラム

15:00 - 15:05 開会の挨拶

高折 晃史 氏 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学

セッション1. 欧州におけるコミュニティ(30分)

座長 仲村 秀太 氏 琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科

<特別講演>

15:05 - 15:35 「London getting to zero - Timely diagnosis of HIV to achieve 95-95-95 goals - (仮) (20分)」

Tristan J Barber 氏, The Royal free hospital, London, UK

質疑応答 (10分)

15:35 - 16:05 休憩 (20分)

<基調講演>

16:05 - 16:35 (仮: 医療政策決定プロセスにおける患者・市民参画について) (30分)

座長 田沼 順子 氏 国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター医療情報室・救済医療室

演者 中山 健夫 氏 京都大学医学研究科社会健康医学系専攻健康管理学講座健康情報学 (20分)

質疑応答 (10分)

セッション2. 市民参画から市民主導の HIV 対策へ-日本でのコミュニティの取り組み-(50分)

16:35 - 17:25

座長 吉野 友祐 氏 帝京大学医学部 微生物学講座

演者 岩橋 恒太 氏 特定営利活動法人コミュニティセンターakta 代表 (20分)

演者 宮田 りりい 氏 関西大学 人権問題研究室 (20分)

質疑応答 (10分)

17:25 - 17:30 閉会の挨拶

Sanjay R Bhagani 氏, The Royal Free Hospital, London, UK

* 総司会 村松 崇 氏 (東京医科大学病院 臨床検査医学科)